

2017 年1月5日  
第一生命保険株式会社

## 海外洋上風力発電事業に対する プロジェクトファイナンス投資について

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:渡邊光一郎、以下「当社」)は、海外プロジェクトファイナンスに投融資する信託スキームを活用し、貸付債権譲渡を受ける形でドイツにおける洋上風力発電設備建設プロジェクトに EUR30Mil(約 35 億円)の投資を行うことを決定しました。風力発電事業を対象とするプロジェクトファイナンスへの投資については、当社初の取組みとなります。

風力発電については、代表的な再生可能エネルギーの一つとして世界的に導入・普及が進んでおります。近年では従来の陸上風力発電のみならず、海上に風車を設置する洋上風力発電についても急成長が見られており、本案件が所在する欧州においても毎年建設・稼動が見込まれている状況です。

一方、日本においては、現時点で商業稼動する洋上風力発電は無いものの、今後、2020 年までに約 2万kW の実証事業が運転を開始する予定であるほか、計画中の案件が約 120 万 kW 存在するなど、急速な拡大が見込まれています。こうした中、当社としては、海外案件への投資を通じて、将来の国内インフラ投資への貢献を見据えたノウハウ蓄積を進めていきます。

当社は、2013 年度よりインフラ投資の一環として国内外のプロジェクトファイナンス等、新たな資金需要に対して継続的・積極的に取り組んでおり、本件を含む新たな投資分野への今年度投資額は既に 1,000 億円(※)を大きく超過するなど、ノウハウの蓄積も進んできています。今後も多様な投資案件への取組みなどによる運用手法の高度化・多角化、ならびに機関投資家としての金融仲介機能の発揮により、資産運用収益を確保し、企業価値向上を目指していきます。

(※) 今年度の主な投資事例

インフラ関連投資(海外 LNG 設備、洋上風力等)	計9件
航空機ファイナンス(米国航空機ファイナンス等)	計 10 件